広報あしや

昭和46年 3月5日 第256号

発行所 芦屋市精道町7番6号 芦屋市役所 発行人 芦屋市長 編集 公聴広報室 印刷所 オール出版印刷KK 毎月1回5日発行 全世帯配布 昭和29年1月25日第3種郵便物認可（定価2円）

▷芦屋市民憲章◁

わたくしたち芦屋市民は

- ■文化の高い教養豊かなまちをきずきましょう
- ■自然の風物を愛し、まちを緑と花でつつみましょう
- ■青少年の夢と希望をすこやかに育てましょう
- ■健康で明るく幸福なまちをつくりましょう
- ■災害や公害のない清潔で安全なまちにしましょう

芦屋市の人口と面積

―2月1日推計人口―

人口総数	71,482	世帯数	20,878
男	34,457	面積	16.07㎢
女	37,025		

下水道施設の早期完成に

受益者負担金制度きまる

今までの三倍のテンポで進む事業

国際文化住宅都市芦屋にふさわしいまちづくりを進めようと、昭和四十六年度の主要施策の中には、都市建設の基本的な施設である公共下水道の早期完成をとりあげています。このため、下水道施設を昭和四十六年度から五十二年度までの七年間に完備する「下水道整備七ヵ年計画」を策定し、七ヵ年計画を予定どおり実現させるのに必要な「受益者負担金制度」の関係条例案を市議会にはかりました。市議会では慎重な審議を重ねてきた結果、二月十八日に一部を修正して可決されましたので、本市もいよいよこの制度を採用し、一日も早く下水道施設を完備するよう事業にとりくんでいくことになりました。

受益者負担金制度の関係条例案は、昨年十月の市議会に提案しました。市議会では、この議案を建設常任委員会に付託されましたので、委員会はただちにお隣りの西宮市をはじめ、負担金制度を採用している都市の実情調査を進め、また、建設省、自治省の受益者負担金制度についての方針を直接に聴取して確認されました。同時に市民のかたがたのご意見を聞くために、二月十日には公聴会も開催されました。こうして調査などを行ないながら建設常任委員会は七回にわたる慎重審議を重ね、二月十八日の第一回臨時市議会で、受益者の負担をできるだけ軽減するため総事業費に対する負担割合四分の一を「五分の一」に修正し、さらに九項目の要望意見をつけてこの制度の採用はやむを得ないという結論が出されました。

市議会の議決に基づき、市は四十六年度（四月一日）から「芦屋国際文化住宅都市下水道受益者負担に関する条例」を施行します。みなさんのご理解とご協力をお願い申しあげるしだいです。

負担金を納めていただく人

受益者負担金制度とは、下水道施設が完備することによって土地の利用価値が上昇するという利益を受ける土地所有者、地上権者のかたがたから、下水道施設の建設工事費の一部をご負担願う制度です。したがって、負担金を納めていただくかたは、①市内に土地を所有しているかた、②市内の土地に永続的な権利をもっているかた（地上権者など）ですが、あわせて左の図をご覧くださるとそれぞれの場合の受益者がよくおわかり願えると思います。

負担金の額 負担金は、市内を二つの区域に分け土地の面積に応じて賦課します。すなわち、A負担区（国鉄から南・芦屋川から東の地域）は一平方㍍当たり百二十一円、B負担区（A負担区と奥山を除く地域）は一平方㍍当たり百九十円ですから、たとえば、A負担区で二百平方㍍（約六十坪）の土地所有者の場合を計算しますと121円×200平方㍍＝二万四千二百円になります。したがって、このかたの場合の一期分の納入額は―二万四千二百円÷5年÷4回という計算により「一千二百十円」となります。

納入の時期と方法 負担金を納めていただく時期は、その年度内に下水管渠の布設工事を予定した区域を、年度始めに賦課対象区域としてきめます。賦課対象区域内の土地所有者は「下水道事業受益者申告書」を権利者と協議してご提出いただき、さきにご説明しましたようにその年度から五年分割で年四回の二十回に分けて、納入通知書により納入していただきます。すでに下水管渠を布設した地域は、四十六年度からお納め願うことになります。

減免できる場合 その土地の状況や用途などによって、市長が必要と認めたとき、たとえば、①生活保護を受けているかたが所有または使用している土地、②私道、③学校敷（学校教育法第一条に定める学校）④宗教法人法第二条に掲げる神社・寺院などの敷地は負担金が減免できます。

以上は、受益者負担金制度のあらましについてご説明したわけですが、直接くわしい説明をお聞き願っていっそう理解を深めていただくため、市では十八回にわたる説明会をすでに三月一日から開催しています。きょう五日以後の説明会日程は下表のとおりです。どうぞ、もよりの会場へぜひおこしくださるようお待ちしています。

説明会の日程（いずれも3月、午後6時30分から開催）

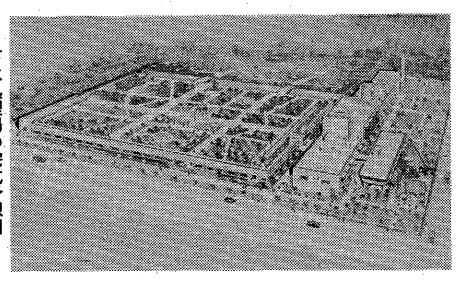
日	地区名	会場	日	地区名	会場
5	南宮・大東の各町	精道中学校	18	三条南・西芦屋・月若の各町	市民会館2階201号室
8	春日・打出・若宮の各町	小槌幼稚園	19	松ノ内・船戸・大原の各町	
9	小槌・楠の各町		23	親王塚・翠ケ丘の各町	翠ケ丘集会所
10	上宮川町	隣保館	24	六麓荘・岩園・朝日ケ丘の各町	岩園幼稚園
11	平田・平田北・津知川西の各町	青少年センター	25	東山町	
15	公光・大桝・業平の各町	市民会館2階201号室	29	東芦屋・山手の各町と奥山	山手幼稚園
16	前田・清水の各町		30	山芦屋・西山・三条の各町	天理教芦屋川分教会

私道にも公費で下水道管を

上の写真は、下水処理場の完成予想図です。下水道整備七ヵ年計画の中で建設するこの下水処理場は、四十六年度から工事に着手し四十九年四月には処理が開始できるように進める計画です。そのとき、水洗化のための便所改造費のうち、全国の最高額である一万五千円を市が助成し、不足額につきましても無利子で九万円を限度としてお貸しすることになっています。

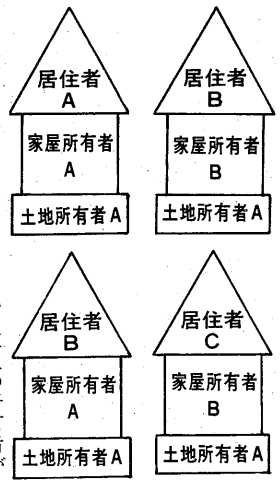
このように、みなさんから納めていただく負担金はできるだけ還元して、受益者の負担を軽減するように配慮しています。また、負担金は一日も早く下水道施設を完備するために納めていただくわけですから、この制度の採用を機会に私道（幅一・八㍍以上、延べ十㍍以上、排水戸数が五戸以上ある路地など）にも、計画的に市が公費で下水道管を布設し、側溝へいっさい汚水が流れないようにすることによって、その地域全体の環境を整備していくことにしています。なお、私道の関係者のかたがたには、改めてご相談をさせていただきます。

さらに、合流区域（家庭からの汚水と、雨水とをいっしょに流す下水道管を布設している区域）では、不用になった側溝を埋める街渠改良工事が遅れていますが、これも計画的に実施していきます。



下水処理場の完成予想図

受益者とは



家屋所有者と居住者が同一で土地の所有者が異なる場合受益者はB

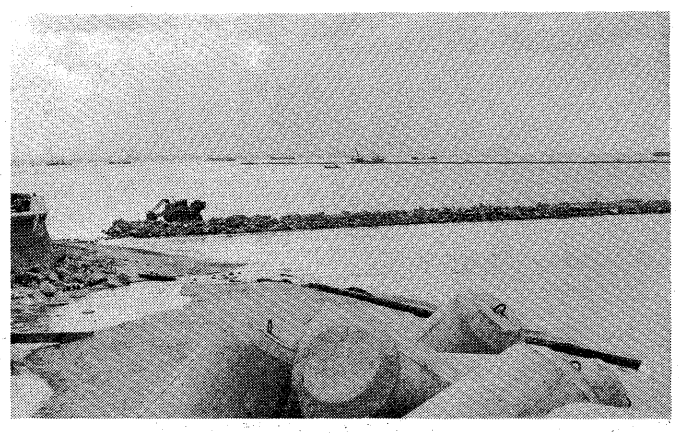
土地所有者、家屋所有者、居住者が同一の場合の受益者はA

土地と家屋の所有者が同じで、居住者が異なる場合の受益者はA

土地所有者、家屋所有者、居住者が各々異なる場合の受益者はB

埋立事業 全工事の25%が進行

夏には陸地が姿を見せます



埋立事業は、いよいよ土地造成工事の段階へ

本市の海浜で進んでいる埋立工事は順調に運び、芦屋川先端から四百五十㍍沖と、宮川先端から七百五十㍍沖とを結ぶ線上には、新しい護岸の石積みが姿を現わしてきました。

この埋立事業は、近畿圏整備計画に基づき、本市の海浜を埋め立てて、ここに本市にふさわしい快適で文化的な都市環境をそなえた住宅用地、都市施設用地、公園緑地用地を造成しようとするもので、兵庫県企業局の手で事業が進められています。埋め立ての総面積は百二十八万平方㍍で、宮川から西の第一工区五十一万平方㍍を昭和四十八年に、宮川から東の第二工区を四十九年にそれぞれ完成させる計画です。

工事は、さる四十四年十一月に着手しましたが、これまでの工程をご説明しますと、まず、埋立地を取り囲む護岸工事として海底の粘土質を取り除き、良質の土砂とおきかえる基礎作業から開始しました。これに引き続いて捨て石工事を始め、護岸の総延長四千六百㍍のうち、宮川の護岸を除く二千七百㍍を現在施工しており、第一工区の部分では延長約一千㍍の石積みが水面上に姿を現わしてきました。また、護岸の工事と平行して、埋立土砂の投入も行なっています。埋め立てに使う土砂の全量は約一千四百万立方㍍で、プッシャーバージ方式といって押船式の土運船により、淡路島から海上運搬していますが、一日平均にして八～十隻の船により、これまでにおよそ四百万立方㍍の土砂の投入を終えています。

下水処理場用地は八月完成

いままでに終えた工事は、全工事の二五%にあたり、計画どおり進んでいます。そして、水面下の工事のほぼ完了した第二工区では今月からいよいよポンプしゅんせつ船で吹上方式による埋立工事にとりかかります。最初にできる陸地予定地は、伊勢町前面の市の下水処理場予定用地三万平方㍍で、これは、本市の下水道整備七ヵ年計画に合わせて、ことしの八月ごろに完成します。これを造成するため、伊勢町の海岸線から沖へ百八十㍍、東西四百㍍、面積七万二千平方㍍の土地がまずできあがります。また、この用地が完成しますと引き続いて造成工事を進め、昭和四十六年度末には、第一工区の八〇%、全埋立面積の三五%が完成することになる予定です。

なお、下水処理場用地の埋立方法は、第二工区の区域にいったん投入した土砂をポンプしゅんせつ船で吹き上げ、ここから同用地まで布設した長さ約一千㍍のパイプをとおして同用地に土砂を送り込みます。この工事に伴って吹き上げの音が予測されますが、工事を担当している県企業局阪神臨海開発事務所では、尼崎、神戸などの埋立現場の調査や技術的な検討はもちろん、万全の対策を講じています。しかし、工期の関係で昼夜兼行で施工したく、また気流などの影響で付近のかたがたにご迷惑をおかけすることを心配していますので、なにとぞご協力くださいますようお願いいたします。

テンポ早まる下水道事業

下水道整備七ヵ年計画は、もし受益者負担金制度を採用しないで実施していくとしますと、現在の財政制度や下水道財政のしくみでは一般市費を最大限投入しても完成までに二十年余りかかります。しかし、この制度の採用で、国庫補助金や起債も大幅にふえますから、七ヵ年計画へはいままでの四～五倍の事業費が毎年度投入できます。こうして、下水道事業は従来の三倍のテンポで進められることになります。

●祝日には国旗を掲げよう

ルナ・ホール

3月の催し

●3日13時…講演と映画の会（老人クラブ会員）●5日14時…PTA講演会（入場無料）●7日13時ミュージカル「死の舞踏」（五〇〇円、三〇〇円）●13日18時30分神戸大学教育学部音楽科卒業演奏会（二〇〇円）●18日13時30分…伊東洋裁学校卒業記念作品発表会（入場無料）●19日18時…フォーク紅白歌合戦―フォークと桂小米落語（四〇〇円）●20日18時15分マクサンス・ラリューフルート演奏会（下欄参照）●21日13時…のじぎく会'71スプリングコンサート（入場無料）●26日18時30分…民芸公演「星の牧場」（二二〇〇円）●28日11時―晶姿の会舞踊会（入場無料）●30日18時30分…芦屋東ライオンズ・チャリティコンサート―野島稔ピアノリサイタル（一〇〇〇円、七〇〇円）

第1回ルナホール名画会

4月18日午前9：15から3回上映

若草物語

主演―エリザベス・テーラー
マーガレット・オブライエン
メリー・アスター、ジャネット・リー

すばらしい蒸気機関車

D51ほか各種機関車がひた走る長編ドキュメンタリー

入場料 大人￥400 小人￥200

市内の食料品店、酒店にある割引券をお持ちの方には大人￥300 小人￥150で前売りします
（前売所…市民会館、打出、竹園、翠ケ丘各集会所）

3月20日(土)午後6：15開演

マクサンス・ラリュー
フルート演奏会せまる

曲目…ハンガリー田園幻想曲・ロマンスヘ長調
アルルの女……ほか
入場料…A￥1,300 B￥1,000
前売…市民会館（31―4995）梶山楽器店（22―5365）ルナロッサ（31―1011）
大阪神戸主要プレイガイドで前売中

¥6,978,796,000.00

(総額69億7,879万6,000円)

昭和46年度の各会計予算案まとまる

このほど、昭和四十六年度の芦屋市一般会計、特別会計、そして企業会計の予算案がそれぞれまとまりました。これらは、きょう三月五日から開かれる第二回定例市議会、いわゆる予算市会で審議されます。

四十六年度は、人間性の復興を基調として、①下水道施設の早期完成、②健康・安全対策の拡充強化、③都市環境の整備、④教育文化の向上、⑤市民福祉の増進と同和対策事業の推進、の五項目の主要施策をきめていますが、予算案もこの躍進市政をめざすにふさわしい内容を盛りこんで編成しました。総額は、下の表にまとめましたように六十九億七千八百七十九万円で、現年度の当初予算と比較して二四・二%の増加、また、現計予算と比較しますと一〇・九%の増加になっています。

それぞれの会計ごとにみますと一般会計の予算額は、四十二億五千五百万円で、現年度当初予算額にくらべて一六・二%増加しています。歳出の内訳は、教育費の二七・四%がもっとも多く、続いて土木費一九・九%、総務費一六・九%、衛生費一五・二%、民生費七・八%などとなっています。これに対する歳入の内訳では、市税が大きく六九・二%を占め、現年度当初との比較でも二三%と大きく伸びています。これは、昭和四十四年度からの市民税の特別徴収方法の改定による影響がやっとなくなってきたのと、所得の増加に伴う自然増によるものです。

五つの特別会計の予算額は、十三億七千三百三十八万円となりました。とくにこのうち、下水道事業会計の予算額七億九百二十九万円は、現年度当初予算額と比較して一七六・八%の増加です。四十六年度は、下水道事業の早期完成を主要施策とし、下水道整備七ヵ年計画を実施に移す最初の年度になるわけで、下水道事業会計への一般会計からの繰入金は二億二千万円となっています。

企業会計は、病院事業と上水道事業を合わせて十三億五千四十一万円です。病院事業の予算額は七億二千七百二十三万円で、現年度の当初予算額五億二千六百四十五万円と比較して二億七十七万円、三八・一%増加しています。また上水道事業の予算額は六億二千三百十八万円で、これは現年度の当初予算額とほとんど同額となっています。

各会計別の予算案

(単位千円)

会計別		46年度	45年度 当初	45年度 現計
一般会計		4,255,000	3,661,000	3,993,649
特別会計	国民健康保険事業	304,000	259,250	262,811
	下水道事業	709,295	256,257	269,161
	北部土地区画整理事業	118,870	147,156	148,246
	公共用地取得費	229,837	165,425	296,161
	交通災害共済事業	11,380	9,324	9,324
	小計	1,373,382	837,412	985,703
企業会計	市立芦屋病院事業	727,234	526,455	638,225
	上水道事業	623,180	595,137	677,982
	小計	1,350,414	1,121,592	1,316,207
総計		6,978,796	5,620,004	6,295,559

一般会計予算案の内訳

(単位千円)

歳入 区分	予算額	歳出 区分	予算額
市税	2,946,208	議会費	97,592
娯楽施設利用税交付金	967	総務費	718,296
自動車取得税交付金	31,722	民生費	331,577
地方交付税	6,000	衛生費	647,619
交通安全対策特別交付金	3,000	労働費	118,245
分担金・負担金	7,664	農林水産業費	7,938
使用料・手数料	99,388	商工費	36,476
国庫支出金	210,979	土木費	847,585
県財政支出金	79,665	消防費	113,387
寄産収入	21,436	教育費	1,168,232
繰入金	3	災害復旧費	1,000
繰越金	120,637	公債費	159,053
諸収入	20,000	予備費	8,000
市債	175,031		
	532,300		
合計	4,255,000	合計	4,255,000

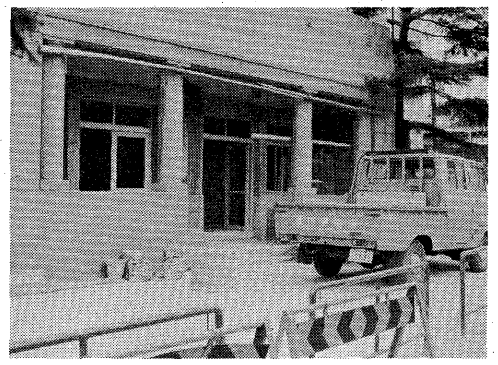
今月中ごろから機器を設置

健康センター

四月一日に店開き

「芦屋市健康センター」は四月一日オープンしますが、健康センターが開設される市役所北側の旧庁舎では、昨年十二月から進めていた一・二階内部の改造や電気・ガス・水道などの設備工事がほぼ終わり、間もなく胃のX線直接撮影装置など機器の導入、すえつけにとりかかります。

この健康センターは一月号でご説明しましたように、みなさんの健康管理を総合的に実施するための施設です。たとえば、多くの場合、人は何らかの自覚症状があってから医師の診断を受け、不健康を確認します。それが軽くすめば〝何でもなかった〟ことになりますが、現実は〝もう少し早く医師にみてもらっていれば〟と後悔します。これでは費用も高く、治療にも時間を要します。ですから病気にかかってから治療するのでなく、かかる前の予防に時間と費用をかけることがたいせつです。これまでこうした観点に立って、市民の健康を守るために市は各種の予防接種や健康診断、その他の保健業務を実施してきましたが、これらを総合的に行なう施設として健康センターが誕生しようとするもので、実施業務の予定月などくわしいことは次号でお知らせします。



健康センターが開設される市役所北側の旧庁舎

四月に二つの地方選挙

投票日は県議選11日、市議選25日

四月に行なわれる兵庫県議会議員選挙と、芦屋市議会議員選挙の日程が次のとおり決まりました。

県議会議員選挙　▽告示日…三月三十日(火)▽投票日…四月十一日(日)

市議会議員選挙　▽告示日…四月十五日(木)▽投票日…四月二十五日(日)

これに先立って立候補予定者説明会を、県議選のほうは三月九日(火)午後一時三十分から県西庁舎ホールで、市議選のほうは三月二十二日(月)午前十時から市民会館でそれぞれ行ないますが、会場の関係もありますので、出席は一立候補予定者につき三人以内に制限いたします。

三月下旬に投票所通知書を配布

選挙人名簿に登録される人を具体的にご説明しますと―

県議選は、①昭和二十六年四月十二日までに生まれ本市に住所のある人で、

②四十五年十二月十五日までに住民票の作成(転入者の場合はこの日までに転入の届出)をし、引き続き住民基本台帳に記録されている人。

市議選は、①昭和二十六年四月二十六日までに生まれ本市に住所のある人で、

②四十六年一月十三日までに住民票の作成(転入者の場合は、この日までに転入の届出)をし、引き続き住民基本台帳に記録されている人。

以上の資格のある人に対しては県議・市議両選挙の投票所通知書(一通)を、三月下旬に有権者のお手元にお届けします。なお、市内転居をし、その届出を三月十三日までに済まされた人は新住所地で、それ以後に届出をした人は旧住所地で、それぞれ記録していますので投票所にご注意ください。また兵庫県内の区域から芦屋市に転入し、その届出を四十五年十二月十六日以降に済ました人は、芦屋市長が発行する証明書(引き続き兵庫県内に住所を有することの証明書)を持参すれば、県議選についてのみ旧住所地において投票できますので、登録の有無を確認しておいてください。ただし、市議選においては、芦屋市から転出しますとたとえ投票所通知書があっても投票することはできません。

不在者投票の手続きは市選管へ

不在者投票は、選挙権を有しながら投票の当日、次の不在理由によって自ら投票所に行き投票することができない人の投票についての特別な措置を定めた制度で、選挙期日前に投票するためその手続きは複雑かつ厳正な制度となっています。

不在者投票のできる事由　①選挙人が、選挙の当日その属する投票区域外において職務または業務に従事中であること。②選挙人が選挙の当日やむを得ない用務または事故のため、本市の区域外に旅行中または滞在中であること。③選挙人が、選挙の当日疾病、負傷老衰、不具もしくは産褥のため歩行が著しく困難であること、または監獄等に収容中であること。④兵庫県内の他市町村に住所を移転(一回限り)してもなお兵庫県の選挙権は有するので、これら選挙人の投票を確保するためのもの。

不在者投票のできる期間　選挙期日の告示日から選挙期日の前日までの、午前八時三十分から午後五時までの間。

不在者投票の手続き　不在事由によりその方法が異なりますが、一般的には、選挙人が不在者投票の事由に該当する旨の宣誓書を選挙管理委員会に提出して、投票用紙および不在者投票用封筒を請求し、投票用紙等の請求を受け、その場所で投票することになります。くわしいことは、市選挙管理委員会事務局(電話㉛二二二一)までお問い合わせください。

名人選挙人名簿の縦覧

県議選・市議選に伴ない選挙人名簿を縦覧します。時間は平日、土曜、日曜とも午前八時三十分から午後五時まで。【県議選】三月十七日～二十一日。【市議選】四月十五日～十九日。

整備が進む山ろく公園

芦屋病院の東側にある「山ろく公園」の整備が進み、四月一日には本市で二十二番目の都市公園としてお目見得します。

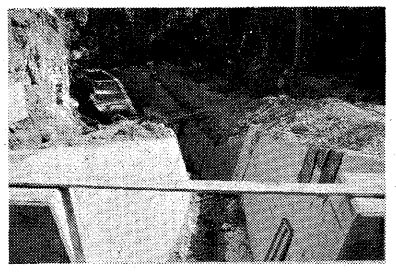
この公園は広さが三千八百平方㍍あり、昨年度北部地土区画整理事業の一環として造成されたものです。これに引き続いて、先月から施設の整備を行なっており、藤だな三基、水銀灯四基、ベンチ二十一基などが設けられるほか、病院敷地とは幅三㍍、長さ七㍍の橋で結ばれます。また、公園のほとんどに芝生を張り、花壇を一カ所と砂場を三カ所設けて、子どもたちやすぐ近くの和風園のご老人、病院の患者さんをはじめ、多くの市民のかたがたに喜んでいただけるよう配慮しています。こうした整備工事は三月末に終える予定で、引き続き四月から植樹などを行なう計画です。

六麓荘、岩園両町で水路工事

六麓荘町で行なわれている水路工事は、六麓荘地区防災工事として剣谷からの水路を築造するものです。場所は六麓荘町三十三番地付近で、通称「ドンドン川」の上流にあたる剣谷からの流れを、延長九十六㍍の水路をつくって導くもので、その内容はトンネル状の函渠が延長三十三㍍、沈砂地の延長が十㍍、水路の延長が五十三㍍となっています。工事は先月二十二日から始め五月末に完成する予定です。

いっぽう、その下流では建設省六甲砂防工事事務所により、改修工事が行なわれています。

この工事は、岩園町九十七番地先から西宮市との市境までの延長百五十五㍍を、コンクリートで上部二・七㍍、底部一・三㍍、深さ二㍍の水路に改修するものです。なお、改修工事が完成しますとこの部分から上流の岩園天神付近から、下流の西宮市にかけて整備が完了します。



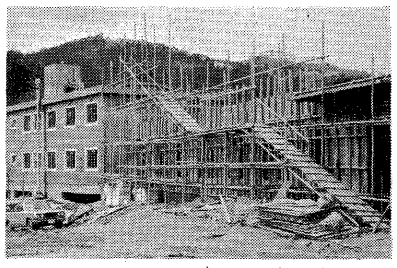
通称ドンドン川(岩園天神下)で行なわれている改修工事

ユースホステルを拡張中

定員が二倍に

奥池東側にある芦屋ユースホステルは、昭和三十五年に県が開設し、市が委託を受けて運営しています。ところが年々利用者がふえ申し込みの重なるシーズンには、現在の宿泊定員五十人の施設では申し込み者をさばききれません。このため、県では現在の建物を東側に拡張し定員を二倍にふやそうと、昨年末から工事を始め五月末完成の予定です。

増築部分は現施設と同じ鉄筋コンクリート造り二階建て、のべ面積はひとまわり大きい五百八十七平方㍍で、ここに四人用のへやが十二室とゲストルーム(二人)一室、十畳と八畳の和室、百八平方㍍のだんろ付き集会室などがつくられ、これが完成しますと芦屋ユースホステルの宿泊定員は一挙に百人になります。



増築工事が完成すると、ユースホステルの宿泊定員は百人に

宮川・堀切川もきれいに

三月中旬には兵庫県尼崎港湾管理事務所の手によって、宮川と堀切川が清掃される予定です。これを機会にごみなどを捨てて川を汚すことがないよう、ご協力をお願いします。

送水管のクリーニング工事で阪急北沿い道路四カ所で通行止

阪急電鉄北沿いの道路(水道筋)の下には、神戸市の上水道送水管が通っています。神戸市では、この送水管内部の付着物を取り除くため、三月十日から八月三十一日まで同道路八カ所の会所を基点に管のクリーニング工事を行ないますが、これに伴って次の四区間が通行止めとなりますのでご注意願います。

なお、通行禁止の時間は三月十日から三十一日までは終日、四月一日から六月三十日までは昼間のみで、夜間は通行できます。

①西山町130番地先から同126番地先まで　②東芦屋町164番地先から同125番地先まで　③東山町217番地先から同215番地先まで　④東山町103番地先から同81番地先まで。

善意銀行

一月二十一日から二月二十日までの取り扱い分。敬称略。

預託【金銭口座】老人福祉のために三万円、松井通▽同一千八百七十円、一市民▽社会福祉のために三万円、道円朝代さん一周忌の法要供養として、平山幾馬▽同二千五百円、長瀬信義【技術口座】老人いこいの家へマッサージ指導を、川野栄一【物品口座】衣料三十点。

払い出し(金銭口座)市社会福祉協議会へ四十五年度事業費として、四十五万円▽市身体障害者福祉協会へ県身障福祉大会出席者旅費として、三千五百円▽市福祉事務所へ和風園茶華道費用として、九千円▽三田谷治療教育院へ精神薄弱者施設連合マラソン大会出場経費として、二万円【技術口座】奇術奉仕。

ご寄贈　社会福祉のためにと市社会福祉協議会へ。敬称略。

茶屋之町一主婦、五百円。

国保 保険証を市役所1階社会課で交換します

3月1日～10日
六麓荘、朝日ケ丘、奥山
山手、山芦屋、岩園
東山、東芦屋、船戸、西山
三条、翠ケ丘、親王塚
大原の各町

3月11日～20日
松之内、月若、西芦屋
三条南、楠、上宮川、業平
前田、清水、春日、小槌
宮塚、茶屋、大桝、公光
の各町

3月22日～31日
川西、津知、竹園、精道
浜芦屋、平田、松浜、伊勢
平田北、宮川、呉川、大東
南宮、若宮、浜、西蔵
打出の各町

●平日は午前8時30分～午後4時30分、土曜日は午前中●従来の保険証と印かん、通知書をご持参ください。

所得税・市県民税・個人事業税 申告はおすみですか

3月15日が締切り日ですが毎年混雑しますので早めにおすませください。

固定資産課税台帳 縦覧は3月20日まで
市役所1階税務課へおこしください

『なぜ外で遊ばないの』

転入生のみた芦屋

親『豊かな人格の形成を』

子

市立の小・中学校には、昨年四月からことしの一月末までに六百五十人の転入生がありました。全生徒数のおよそ一割になります。転入生は国内だけでなく、芦屋の場合はイギリスやアメリカなど外国から帰ってくる子どももたくさんいます。今月は、こうした市外から移ってきた子どもたちとそのご家族に、外から見た芦屋についてお尋ねしました。

「海と山が近くにあり、緑も多く景色がとてもいい」これがほとんどの子どもたちの芦屋のまちの印象です。都市から来た子は「空気がよい」「まちがきれい」「松林や芦屋川がすばらしい」地方から来た子は「道がきれい」「公園が多い」など「とてもいいまちだ」とする一方、「二国や駅前通りなどの車が多いことと騒音」「犬の放し飼いと糞」「下水道が完備してない」などを悪い面としてあげています。そして、「近くに店がない」「大きな家やマンションが多い」「坂が多い」「みんなが外で遊んでいない」などに驚いたといい、「なぜ、外でわいわいと元気よく遊ばないのだろう」と疑問をなげかけています。このことは家族の方も「子どもが外で元気に遊んでいるのを見かけない」といっておられます。交通事情や遊び場の問題もあるでしょうが、塾やけいこごとに追われているのではないでしょうか。

学校については、「友だちが親切」「給食がおいしい」という意見が多く、学習の進み方や程度は、ほとんどが普通と答えています。教科書は、県内以外はほとんど異なっており、同じものにしてほしいと望んでいます。

前の学校とくらべての問いに、「うわばきを使わないから便利」「給食の道具を持っていかなければならないから不便」「生徒の数が多い」などの声が多くありました。なかには、「学習のし方が前よりも楽しくてしやすい」「休み時間がくふうされていて楽しい」「朝にそうじをするので気持ちがよい」など学校生活が楽しくなったと答えている子どもがかなりあります。そのほか、「運動場が舗装してなく、土のままなのがとてもいい」という声もありました。

ご家族のみなさんには、前の学校とくらべてよい面、悪い面、それに、望ましい教育のあり方から考えての希望をお聞きしました。たいへん参考になるご意見だと思います。

よい面―「学力偏重でなく、正常で健全な精神の母体として体力の増進に力を入れている」をはじめ、具体的には、毎朝朝礼があり、その後全員でかけ足やなわとびを元気よくやっている」「休み時間に全員運動場に出ている」「展覧会、音楽会、鑑賞会が活発」「動物、植物の世話など自然と親しませている」など、芦屋教育の柱である〝たくましいからだ、豊かな心〟への共感が多く、さらに、「教具、施設が豊富で整っている」「先生方が熱心で、学年通信、その他種々の印刷物をまめにつくって配られ常に家庭との連絡をしてくださる」「会社発行のものでなく学校で印刷したテストや印刷物、先生方の教育への情熱が感じられる」「親子ドッジボールや先生も共に遊んでくださる」など教育環境の充実ぶり、あるいは「宿題やワークブックが少なく、押しつけがない」「自主勉強が多く、授業も基礎的な学習を掘り下げて進めてくださっている」「学力もさることながら人間としての本質的にたいせつなことが自然に身につくような指導をしてくださっている」「教育に対する学校としての目標がはっきりしている」など学習指導へのおほめもいただきました。一方、悪い面―には「生徒数が多い」「給食の設備が充分でない」「学校へ持っていく用具が多い」「学校周辺の騒音が激しい」など施設、設備に関することが最も多く、「参観日、PTAの服装が華美」「父兄の教育熱心が子どもの自由を必要以上に束縛している」「先生が父兄を気にしすぎている」「人間関係が全体に冷やか」「子どもらしさに欠ける」「型破りの子が少ない」などがおもなご意見です。

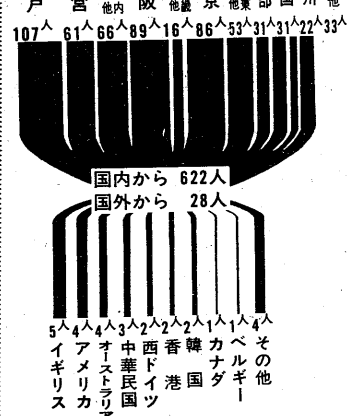
生徒数の問題については、現在、四十七年度を目標に朝日ヶ丘小学校（仮称）の開校を進めています。また、精道小学校の騒音については、防音壁の工事にかかる計画です。その他の問題についてもそれぞれ真剣に考えていかなければならない問題だと思います。

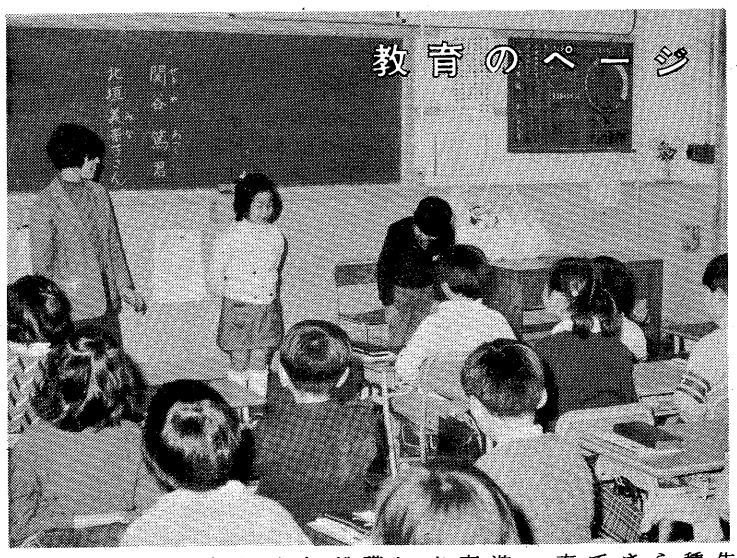
希望―については「進学中心とかできる子中心の教育になりすぎている。程度が高いのも結構ですが、もし、それに達しない子はどうなるのか心配です。できる子はそう世話をかけなくてもできるでしょうし、家庭でも私学への進学は別途で考えておられるでしょう。どうか、こぼれのない教育を望みます。「受験だけが人生のすべてではない、親も塾などにこだわらず反省しなければならないが、義務教育公立学校などの立場から、豊かな人格形成や情操を培う面にもっと力をそそいでほしい」「学校や家庭での机上で学ぶことのみが勉強ではない、八方破れでもいいから活気のある生き方をつかむよう導いてやってほしい」…など、学校の教育が知育偏重に流れ人格の形成や情操陶冶の面に欠けるという指摘、教育の正常化というご希望がほとんどです。

本市では早くから、教育本来の姿という立場に立って、ひとりひとりの子どもをたいせつにし、その個性を伸ばし、自主性、創造性を開発に力を入れています。特に芦屋の地域性を考慮し、〝たくましいからだ、豊かな心〟を合いことばとして、精神的にも、肉体的にも、社会的にも健康な人間を育てたいと努力しています。しかし、まだまだ、じゅうぶんとはいえないと思います。体力の低下、都市化による自然の破壊、公害問題など、ご指摘の種々の問題につきましても、あらゆる角度から真剣にとり組んでいかねばならないと存じます。

市外、外国からの転入生

（45年4月から46年1月まで）





海外の教育を見て

こんな点は参考にならないだろうか

市立の各学校では、海外からの帰国子女が多く、帰国子女はもちろんのこと他の子どもたちにもこの特性を生かしたユニークな教育指導が行なわれています。こうした環境の中で、最近、海外の教育状況を視察なさった市の教育委員会と市内の学校の先生それぞれお二人ずつに、海外での印象から参考になるような点をまとめていただきました。

東欧の学校を見て

市教委指導統括参事　三浦重男

ソ連・ユーゴスラビア・ハンガリー・オーストリア・チェコスロバキア等の学校を見聞しました印象を少し挙げてみますと、

1、各教室にレーニン像、チトー元帥等その国の英雄像か憲章が掲げられて、教育の指向が鮮明です。フランスの学校は、昼夜を問わず国旗を掲げています。

2、子どもたちは、規律正しく、校長先生が私どもと教室に入りますと一斉に起立して、次の合図を待ちます。いっぽう校長先生は、ひとりひとりの子どもたちに親しく話しかけます。

3、モスクワでは、街頭で外国人にチョコレートをねだる少年、ベオグラードでは、はだしのジプシーの子らに、国情と教育事情の難しさをかいまみた思いです。

4、校舎は、重量感があり、磨いた広い廊下、階段には、観葉樹、絵画等を飾り快いものです。

科学教育の現代化

市教育指導室主幹　榎本茂喜

現代科学教育技術の長足の進歩に対応し、世界の国々においても科学教育の現代化については、真剣に考えられている。理科教育内容の開発をめざしての英国のナフィールド計画、近代数学教育の基礎づくりとしての西ドイツフランクフルトプロジェクトの開発もそのあらわれである。いずれにしても従来のままの教育内容、教育の進め方では、間に合わないのである。西欧諸国では、古さが残りすぎて新しくなりきれないところに問題は山積みしているようだが、それぞれの国が歴史と伝統を重じながら、自らの力で新しい、しかも独創的な教育内容を生み出そうとしている。大学教授の研究が、現場教師の実践によってフィードバックされ、体系化され、一つのプロジェクトが開発されている。あまりにも「借りもの」の多い日本では、考えさせられることの一つであろう。

スイスの勤労学校

宮川小学校長　牧野　博

二百年程前ペスタロッチによってスイス、ブルグックの西ビルフェルトの原に設立された勤労学校（ノイホーフ）が現在受継がれている。

1、基督教の精神教育が一貫している。

2、青年層にもかなり厳しく勤労作業が明確に配当されている。自由時間コースはバラエティーを生かしている。

時間割と就業計画（夏学期）

5：50	起床	16：00～17：00	授業
7：10	朝食	17：00～17：30	作業
8：00～12：00	授業	17：30～18：30	作業内部
12：00～12：10	作業	18：30～18：30	作業
12：10～13：30	昼食	18：30～19：15	食業
13：30～15：40	授業	19：15～21：00	夕作業
15：40～16：00	作業	21：00	就寝
16：00	おやつ		

米国教師の心意気

精道幼稚園長　関　恵美子

有り余る程の遊び場と最高の教育機器を整備したアメリカの学校経営されている。その一部を紹介しましょう。

日曜日はミサまたは礼拝、月曜日から金曜日までは基督教教理、読書、土曜日はスポーツ、自由時間（音楽、手芸、論理学）

1、基督教の精神教育が一貫している。

2、青年層にもかなり厳しく勤労作業が明確に配当されている。自由時間コースはバラエティーを生かしている。

図書館だより

読書談話室　三月十六日（火）午前十時―正午に図書館で、井上靖著「額田女王」を話題に話し合います。

にあって「設備があれば或程度の教育はできても本当の教育ではありません。機器に頼るより個人対個人で自らの手で教育することを唯一の誇りにしています」ということは、克明に書かれた一人一人の子どもの学習進度と指導反省記録をみて教える者のよろこびや悩みに大いに共感をもちました。

人間に内在する最も美しく尊いものを探りみつけ育てる仕事は、物質文明の如何に発達した中にあっても所詮人間の手で決めていくものであるという原則を多様な人種と雑多な言語をもつ国家課題の中にあって一人一人に徹してゆこうとする姿勢にアメリカの教師の心意気をみるようでした。

わたしたちの学園 ⑩

「コケコッコー。卵が生まれました。あっ、また、ふくろねずみのビリーおじさんが卵を失敬しにしのび込んできたようです」

1、2学期に自然界と交わりをもって遊んだ子どもたちは、いよいよ仕上げの時期を迎え、お話にも心をひろげて遊ぶことができるようになりました。ここひと月ほど子どもたちと考え合い話し合って劇遊びを作りあげてきました。子どもたちは話の住人になって楽しく遊びを繰り広げています。小道具にも、子どもたちの夢とくふうのあとがみられます。

生活発表会（上写真）で見てもらった人に共感を与えた喜びと自信をひとつのステップとして、これからの新しい生活に進んでくれればと願っています。

小槌幼稚園

点字広報編集会

四月七日（水）午前十時―正午（はじめての人は十一時―正午）図書館で、参加無料。機材貸与、指導は大野加久二先生。

市民ハイキング

三月十四日（雨天なら二十一日）午前八時半に、阪急芦屋川駅北側へ集合。行程十五㌔（芦屋川から六甲山、まや山をへて布引で解散）会費は七十円（とども五十円）各自、昼食、水筒、雨具を持ち、運動ぐつか登山ぐつをはいて参加のこと。（市教委・芦屋登山会主催）

サイクリングの会　十月までの毎月、第一日曜は松浜公園、第三日曜は岩園公園へいずれも午前七時に集合。小学五年以上の男女で希望する人は、市内サイクリング協会加盟自転車店でお申し込みを。（市サイクリング協会主催、市教委後援）

春の邦舞大会

四月四日午前十一時半からルナホールで、入場無料。

講演とバレーの会

無料

三月二十一日（日）午後二時から市民会館二階で。①講演「公害問題と芦屋―関西新国際空港の設置など」大阪毎日新聞社社会部副部長　松永俊一氏②バレー「枯葉」ほか北山千鶴子バレー研究所。（芦屋市友会、年金受給者連盟芦屋支部主催、市立公民館後援）

三月二十二日の　バスツアー中止　先月号のこの紙面でお知らせした働く若人のバスツアーの三月二十二日の分は、商店の休みの都合で三月一日にくりあげて実施しました。ご了承ください。

校園短信

（市芦高）3月5―10日　一、二年期末考査、13―15日　スキーのつどい、17日　入学試験
（精道中）3月4―6日　期末考査　5日　育友会講演会、8日　就職者激励会、23―24日　父兄懇談会
（山手中）3月8―10日　学年末考査、29日　新一年生召集日
（精道小）3月10日　小遠足、12日　卒業生を送る会、17日　低学年期末懇談会、18日　卒業生別れの会、19日　高学年期末懇談会、
（宮川小）3月5日　新入学児保護者会、11日　高学年期末懇談会、12日　低学年期末懇談会
（山手小）3月5日　新入学児保護者会、18日　鑑賞会
（岩園小）3月10日　小遠足、12日　卒業生を送る会、15日　お別れ会、17日　三、四年期末懇談会、18日　一、二年期末懇談会、19日　五、六年期末懇談会
（精道幼）3月5日　新入園児歓迎会、8日　交通安全教室、10日　お別れ遠足、17日　お別れ会、18日　大そうじ、学級懇談会
（宮川幼）3月9日　交通安全教室、10日　新入園児保護者会、11日　体重測定
（山手幼）3月5日　交通安全教室、8―9日　個人懇談会、11日　お別れ遠足、17日　お別れ会
（岩園幼）3月5日　なわとび大会、9日　誕生会、10日　体重測定、11日　学級懇談会、12日　お別れ園外保育、13日　新入園児歓迎会、18日　大そうじ
（小槌幼）3月6日　PTA音楽教室、8日　新入園児用品販売、10日　講演会、11日　お別れ会、12日　お別れ遠足、18日　学級懇談会

市立校園卒業式…中学校3月15日、小学校24日、幼稚園20日。

修業式…市芦高3月23日、中学校・小学校25日、幼稚園20日。

芦屋市の 奨学金受給者 を募集

資　格

①芦屋市民で身体強健、学業優良志操堅固な学生、生徒で経済的な理由で修学が困難な人
②ことし大学、高等専門学校、高等学校に入学する人
③他の奨学金との併給はできません　ただし大学は併給を認めます

募集人員と給付額

大学生　6人　1人年額6万円
高校生　4人　1人年額3万6千円

申込・受付

とき　3月10日～31日　午前9時～午後4時30分（土曜の午後と日曜を除きます）
ところ　市教育委員会指導室（市役所分庁舎）

新1年生の種痘予防接種

今春4月から小学校に就学されるお子さまの種痘を次のとおり実施します。受付時間はいずれも午後2時から3時までです。該当のお子さま同伴で、直接入学される学校へお越しください。

くわしくは市衛生総務課にお問い合わせください＝電話31局2121＝

	接種日	判定日
精道小学校	3月11日(木)	3月18日(木)
宮川小学校	3月8日(月)	3月15日(月)
山手小学校	3月10日(水)	3月17日(水)
岩園小学校	3月9日(火)	3月16日(火)

市役所の執務時間を変更

4月から 午前9時～午後5時に

四月一日から、市役所の執務時間が平日は午前九時から午後五時までに、土曜日は午前九時から正午までに変わります。

現在、市役所の執務時間は午前八時三十分から午後四時四十五分まで（土曜日は正午まで）となっていますが、市職員の通勤事情、あるいは社会情勢などを考え合わせて、執務時間を変更することにしました。いまの執務時間は三月三十一日限りとなり、四月一日からは午前九時開庁・午後五時閉庁となりますので、お間違いのないようご注意をお願いします。

入学期・異動期を迎え 市民課からお知らせ

転出や転入、戸籍謄・抄本や住民票写しの交付、印かんに関する事務などを取り扱っている市民課窓口は、毎年、三月を頂点として四月ごろまでがもっとも混雑します。これは、会社や官庁などの人事異動と学校の入学の時期にあたるためです。

まず、転出・転入の異動が多くなります。戸籍謄本、戸籍抄本、住民票写しのご入用のかたがふえます。また、会社の決算期にあたることから、印かんの登録や印かん証明の交付などの事務受け付けも急激に増加します。そこで、このようなことからとくに混雑する日や時間帯は避けて、比較的窓口の混まない日・時間帯におこしになるようおすすめします。

天候などの関係もありますが、だいたい火曜から木曜日まで、時間は午前八時三十分から十時ごろまでと午後三時三十分から四時三十分ごろまでが、比較的混んでいません。（月曜日、土曜日の窓口は、とくに混雑します）

なお、平日の正午から十二時四十五分までの四十五分間は、従来どおり休けい時間です。

また、これまでの十月十六日（あしやまつり）の休庁は廃止し、ことしから平常どおり執務することになりました。

正しい届けを

芦屋に住まわれるようになっても住民基本台帳になまえが記録されないと、この台帳をもとにして行なっている市のしごとからもれて、思わぬご不便、不利益をまねきます。とくにことしは、統一地方選挙や参議院議員選挙があります。転出・転入の多い時期になりましたが、市民の権利の裏付けとなる正しい届けを必ず済ませましょう。

郵便受付など

▼戸籍の謄・抄本、住民票写しがご入用のとき、市民課では郵便による受け付けもしています。そのときは、本籍地、住所、筆頭者、世帯主、枚数など必要なことがらをはっきり書き、手数料（戸籍謄・抄本は一枚につき五十円、住民票写しは一通五十円）と送料をそえてお送りください。料金は切手でもかまいません。

▼転出・転入、印かん登録と印かん証明、そして出生・死亡・婚姻など戸籍関係の届けをされるときは、窓口で記載事項の確認が必要です。したがって、このような場合には、本人、世帯主または代理人に窓口まで直接おこしいただくことになっています。▼いろいろな手続きに必要なものをご存じでないかたは、事前に電話でご遠慮なくお問い合わせください。

市役所へのお問い合わせは
31局－2121番へ

未納の国保保険料はありませんか

国民健康保険の昭和四十五年度分保険料は、全部納めていただいたでしょうか。納期の過ぎた保険料は、納額通知書か督促状をお持ちのうえ市内郵便局、神戸銀行、三和銀行、関西信用金庫、兵庫相互銀行のいずれかの窓口で早めにお支払いください。

子宮ガン検診は17日、献血デー19日

三月の献血デーは、第三金曜日の十九日です。満十六才以上六十才未満の市民で預血・献血を希望される人は、この日午前十時から午後四時までの間に、精道小学校講堂前の採血バスへどうぞ。

毎月第三水曜日に実施している子宮ガン検診は十七日です。満三十才以上の市民・市内在勤者で検診を希望される人は、受診料一人三百五十円（一人七百円のうち半額を市が負担しています）をそえて、いつでも市衛生総務課へ。

三月の母親学級　いずれも午後一時から芦屋保健所で。無料。

▽十日…妊娠の生理、栄養、分べんの準備。▽十七日…健康診断（血液型、貧血、梅毒、尿たんぱく、糖などの検査）分べんと産じょく、保育、受胎調節。▽二十四日…歯科検診、健康診断（十七日と同じ）懇談会。

ツ反とBCG　ツ反検査は三月十六日、ツ反判定とBCG接種は十八日に、いずれも午前九時三十分から十一時まで芦屋保健所で無料実施します。予防接種個人票に住所、なまえを書いてお忘れなくご持参ください。

はしか、種痘の予防接種をして一ヵ月以内の人、また百日ぜき、ジフテリア、破傷風の三種混合予防接種を受ける人は、今月のツ反とBCG接種は受けられません。

ことしも交通災害共済に加入を

いま、昭和四十六年度の市民交通災害共済の加入を受付中です。すでに町内会、老人クラブなどを通じて加入申込のお世話を願っているところもありますが、まだ加入しておられない人は、左表のもよりの場所で手続きをすませてください。加入の手続きは簡単で、はんこもいりません。芦屋市に住民登録か外国人登録がしてあれば各窓口で備え付けの用紙に、住所氏名、年令、続柄を書き、一人につき三百六十円（一年分）の加入金をそえてお申し込みください。

市民交通災害共済の受付日程

受付窓口	期間	時間
市役所本庁玄関	～3月31日	平日9時～16時 土曜9時～11時半 日曜は休み
市役所分庁玄関	～毎日	
上宮川会館	～3月25日	
建設工事組合事務所	(月若公園内) 3月8日、9日	9時半～15時半
打出集会所	3月10日、11日、12日	
竹園集会所	3月15日、16日	
翠ヶ丘集会所	3月17日、18日、19日	
大原町組合マーケット	3月22日、23日、24日、26日	

市民交通災害共済の加入は、芦屋市の人権擁護委員に、白神宗（しらかみひろし）さんが二月一日付で法務大臣から委嘱されました。白神さんは前任の林三夫さんが市外転出で退任されたため、その後任として委嘱されたもので、任期は三年間です。

人権擁護委員というのは、憲法に保障されているわたくしたちの基本的人権が侵犯されることのないよう監視し、もし人権が侵犯されたときは、その援助救済につくしてくださいます。

白神さん＝明治三十年一月二十四日生。山手町五十七の二、電話㉒四〇九七。弁護士、元検事正。

市民相談室　市公聴広報室の**無料相談**　市民相談室では、毎日あるいは定期的に、市民のみなさんから次のような各種相談に応じて、解決の糸口をお教えしています。ご相談におこしになるとき、関係書類があればお持ちください。どの相談も、一階市民相談室または二階会議室で承ります。秘密厳守、費用はいりません。

【一般相談】毎日（土曜の午後と日曜、祝日は除きます）午前八時三十分から午後四時四十五分まで（三月中）日常生活上のあらゆる悩みごとや相談ごと。

【家事相談】毎週水曜の午後一時から四時まで。離婚、養子縁組、相続、遺産など家庭問題全般。相談員は尼崎家裁調査官と調停委員。

【法律相談】毎週木曜の午後一時から四時まで。土地、家屋、金銭貸借など。相談員は弁護士。

【人権相談】毎月第二火曜の午後一時から四時まで。人権を侵されているなどの悩みごと。相談員は本市担当の人権擁護委員。

【行政相談】毎月第三金曜の午後一時から四時まで。とくに国や県の行政についての相談ごと。相談員は本市担当の行政相談委員。

【交通事故相談】毎週木曜の午後一時から四時まで。交通事故問題全般。相談員は芦屋市安全都市推進協議会事務局長。

本市の人権擁護委員に白神さん

下水道事業の受益者負担条例 一部を修正して可決

第1回市会

ことしの第一回臨時市議会は二月十八日に招集され、下水道事業受益者負担に関する条例もこの市議会で結論が出されました。

第65号議案「芦屋国際文化住宅都市下水道事業受益者負担に関する条例の制定について」建設常任委員長の報告どおり受益者負担率四分の一を五分の一に修正可決。（詳細は第一面に掲載）

議員提出議案第1号「意見書の提出について…公共下水道事業にかかる国庫補助増額等に関する意見書」（可決）

決算特別委員長報告「第67号議案、昭和四十四年度芦屋市各会計決算の認定について」（認定）

医療機器購入に関する調査特別委員長報告「医療機器購入に関する調査について」（承認）

議員提出議案第2号「決議について…児島君子議員に辞職を勧告する決議」（可決）

議員提出議案第3号「決議について…村上邦雄議員に自粛を勧告する決議」（可決）

報告第1号「専決処分報告」昭和四十五年度兵庫県芦屋市公共用地取得費特別会計補正予算。地方債の許可決定が年度末近くまで遅れる見込みのため、予算を補正したもの（承認）

報告第2号「専決処分報告」昭和四十五年度兵庫県芦屋市一般会計補正予算。六麓荘地区防災工事に日時がかかるのと、起債が標準充当率を上まわって許可があったので、実行に移すため予算を補正したもの（承認）

報告第3号「専決処分報告」昭和四十五年度兵庫県芦屋市北部土地区画整理事業特別会計補正予算。山手線道路の舗装工事を急ぎ施行することになったが、日時がかかるため予算を補正したもの（承認）

報告第4号「専決処分報告」昭和四十五年度補助対象事業の変更により契約額を変更したもの（承認）

第1号議案「町名の改称について」本市と西宮市との境界変更に伴い、従来の西宮市の一部だった土地を岩園町に改称（可決）

第2号議案「昭和四十五年度兵庫県芦屋市一般会計補正予算」二百五十万円を追加補正（可決）

官公署メモ

保健所から

三月の育児教室　◇九日、生後七～十ヵ月の赤ちゃんのおかあさんのために①赤ちゃんをじょうぶにしよう、②離乳中期・後期食のつくりかた◇十六日、生後四～六ヵ月の赤ちゃんの①育児法、②離乳初期食のつくりかたを、それぞれ保健婦と栄養士が指導します。どちらも時間は午後一時三十分から三時三十分まで、会場は芦屋保健所です。

公共職業安定所から

新規中学校卒業就職者への給付制度　この三月に中学校を卒業される人で、就職する人、あるいは公共職業訓練校などで訓練を受ける人には、次のような給付、貸付の制度があります。くわしいことは、学校の先生か西宮公共職業安定所（電話〇七九八㉖三七二一）へおたずねください。

【就職する場合】就職支度金、就職資金、身元保証。

【公共職業訓練校で訓練を受ける場合】技能開発奨励金、訓練手当、訓練受講奨励金、訓練修了者就職支度金。

【職場適応訓練を受ける場合】職場適応訓練。

なお、奨励金および手当は重複して受けることはできません。

先月の市内交通事故

2月1日～28日

事故	79件
死者	0人
負傷者	48人

1月からの累計　事故 153件　死者 0人　負傷 83人

市民福祉年金の申請まだの人へ

身体障害者手帳を持っていて障害程度一級から六級までの人、更生・児童相談所の判定で知能指数五十以下の人、満十八才未満の子どもがいる母子家庭の母、両親のいない十八才未満の遺児、満七十五才以上の人へ申請によって市民福祉年金をさしあげます。いずれの場合も、市内に三年以上（満十八才未満の児童、満七十五才以上で身障者手帳を持っている人、満八十五才以上の人は一年以上）お住まいのかたに限ります。まだ申請されていない人は三月二十日までに市社会課へおとしください。

引揚者特別交付金の請求は31日まで

特別交付金の請求は三月三十一日で時効になり、それ以後は請求ができなくなります。まだ請求をしていない人は、お早く市社会課へお申し出ください。請求の資格があるのは、外地に終戦の日まで引き続き一年以上生活の本拠をもっていて、終戦の日以後に引き揚げてこられたかたです。

消費生活モニターになってください

市内にお住まいの満二十才以上の主婦を対象に、消費生活モニター二十五人を募集しています。お申し込みは、はがきに、住所、氏名、年令、職業、電話番号、家族構成、おもに買いものをされる場所を書いて、精道町七番六号・芦屋市役所商工産業課あてにお送りください。三月十五日まで受け付けています。

休日の日直医師

三月七日　野村医院（内科）伊勢町㉒五五〇五▽十四日　福原医院（眼科）春日町㉒二一六九▽二十一日　富永医院（小児科・内科）公光町㉒三八二三▽二十八日　田中医院（眼科）清水町㉒六九五四▽四月四日　松葉医院（内科）翠ヶ丘町㉒一六四一▽四月十一日　奥医院（内科）親王塚町㉒二二五一。

容器包装の食品の表示

しらなかった知識

食品、添加物を販売するとき、容器や包装を開かなくても中味がすぐわかるよう、商品には名称、製造所所在地、製造者氏名、製造年月日、添加物を含んでいることなどの表示が必要です。

省略できる場合　容器包装入り加工食品はすべてこのような表示をしなければなりませんが、乾燥のような簡易な調理、加工をした食品は、表示が省略できます。たとえばさしみ類、塩干、乾燥した野菜、果実、魚介類、海草類、塩蔵魚介類、そのほか冷凍魚介類、果実などを細切りにしたものなどです。また、容器包装面積がせまく（表面積30平方センチ以下）表示事項がはっきり記入できない食品、計り売りもの、小売店が当日にその日の販売量を見込んであらかじめ容器包装に入れたものも、表示は省けます。

あきかん、あきびん、せともの、針金、鉄くずなど

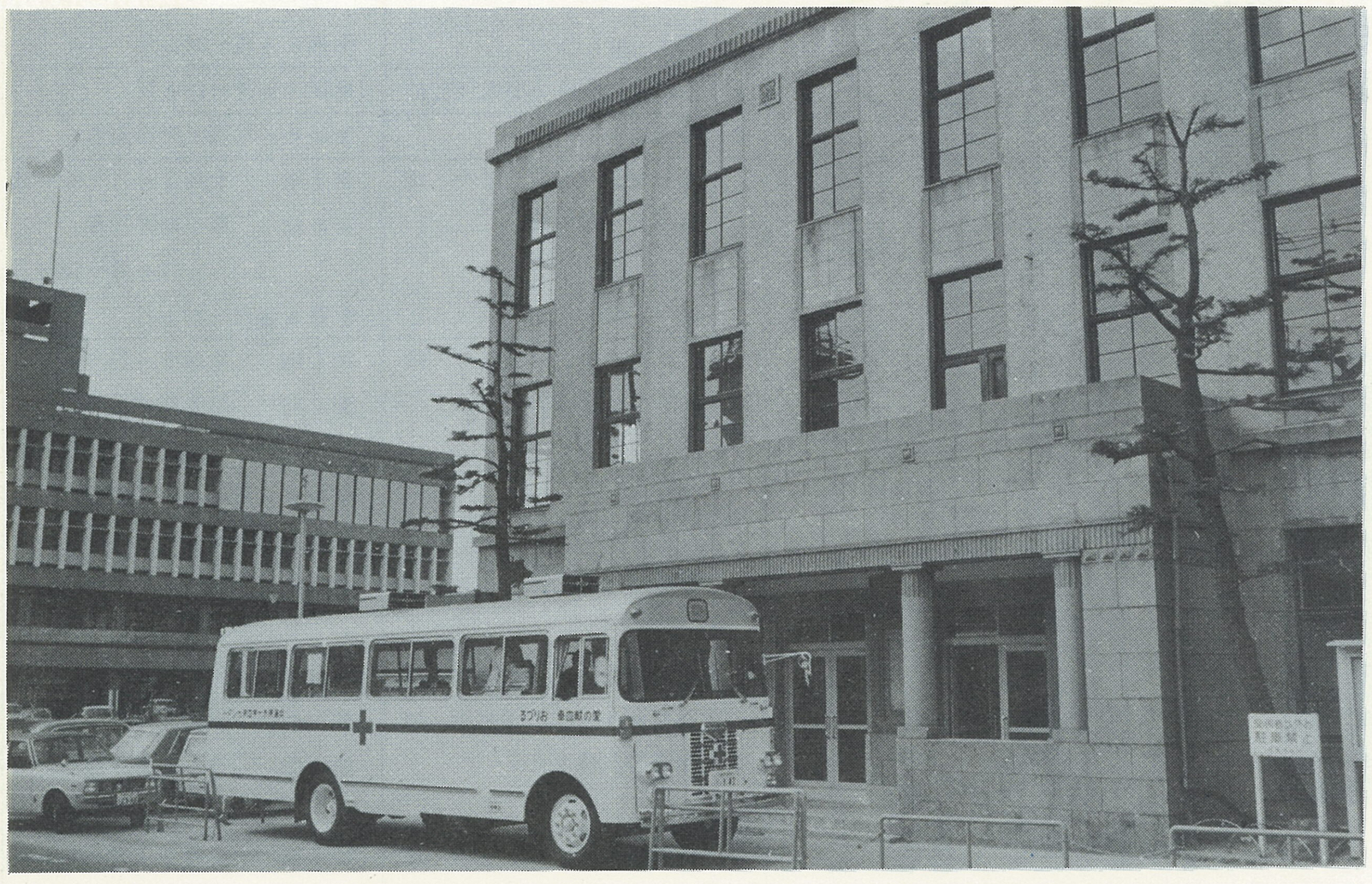
燃えないゴミの収集予定

決められた日に、決められた場所へ

町名	3月	4月
宮川	19	6
若宮	19	6
精道	19	6
小槌	5	7
宮塚	5	7
茶屋	6	22
大桝	8	22
公光	8	23
川西	9	26
津知	9	26
平田	10	27
平北	10	27
春日	10	27
浜蔵	16	16
西芦屋	16	16
浜川	17	19
呉園	17	19
松浜	18	19
竹川	18	20
伊勢	6 20	3 17
大東	13 27	10 24
南宮	19	6
打出	19	6
川鉄アパート	19	6
山芦屋	11 26	13 27
月若	11 26	13 27
山手	12 29	14 28
西芦屋	12 29	14 28
三条	18	5 20
三条南	13 27	10 24
芦屋	11 26	13 28
船戸	17	2 19
松ノ内	17	2 19
東山	16	1 16
東芦屋	16	1 16
山手	15 30	15 30
西芦屋	12 29	14 29
大原	12 29	14 29
清水	5 22	7 22
前田	8 23	8 23
親王塚	5 22	7 22
翠ヶ丘	9 24	9 26
岩園	10 25	12 27
上宮川	15 30	15 30
業平	8 23	8 23
楠	15 30	15 30
朝日ヶ丘	11 26	13 28
六麓荘	11 26	13 28
奥池地区	9 23	13 27

保健衛生特集

あなたの健康を守る新施設



予防と早期発見めざし
健康センターが店びらき

「…市民の健康を保持増進する体制を充実向上させるために芦屋市健康センターを設置し…」—これは、昨年十二月に制定された健康センターの設置・管理条例の第一条にうたわれていることばです。

これに基づいて、市は健康センターを設立し、四月一日から業務をはじめました。ひとくちに「健康を保持増進する」といってもこれは生やさしいことではありません。また、「…体制を充実向上させる…」には関係機関・団体の密接な連けいや施設の整備・充実などいろんな対策が必要です。この大きい課題にとりくむ原点として、市は健康センターを充実発展させたいと考えています。市民のみなさんは、この内容をよく理解していただき、自分の健康を自分で守り育てるための足場としてこのセンターを愛し活用していただきたいと思います。

すべての医療関係者が協力

健康センターの目的

健康を保持増進するためには、市民のみなさん一人一人が、健康とか保健衛生ということに強い関心と正しい認識をもつことがまず必要です。そして、自分で自分の健康を獲得していくよう努力していただかなければなりません。

それと同時に、地方自治体とか地域の医療関係者が、できるかぎりのいろんな方策を樹立していくことがたいへん重要です。

これまで、「医療」というと、一般には単に「病気をなおすこと」と考えられていましたが、今日の新しい考え方では、その範囲はいちじるしく拡大され、①予防 ②早期発見 ③治療 ④機能回復訓練 の四項目を含めたものということになってきました。

市は、これまでにも芦屋病院を拡充・強化することにより「治療」の面の充実をはかってきました。また、結核予防、成人病対策、老人病対策、予防接種、学校保健などのいろんな事業によって、「予防」や「早期発見」ととりくんできました。これには、芦屋保健所や芦屋市医療連盟などの協力も得ています。

しかし、市民の健康を守り育てる医療体制の確立ということになるとまだ不十分なのです。予防から機能回復まで、そして、市民と市と医療従事者とが、密接に、また、有機的に連けいを保って積極的にとりくんでいくことが必要なのです。

まさにこの点に、わが健康センター設立の意義があるのです。健康に関する行政を一つの機関で集中的に実施し、他の機関や団体などとの連絡調整も、健康センターによってうまくはかることができるでしょう。

従来、市の衛生部で所管していた予防業務などは、そのままセンターで実施していくわけですが、センターという一つの機関に集中することによって整理統合もできる今後の体制の増強が期待できることになります。

また、学校保健の分野ですが、学童の心臓検診とか、老人病検診の精密検査なども、今後はセンターを活用して実施することができます。

さらに、この健康センターの特色としてあげられるのが、市内開業医によるセンターの機器利用です。これは、センター—本来の業務に機器を使用していない時には、開業医が自分の患者を、センターの機器を使って精密な診察を行ない、適切な診断をくだせるように道を開いたものです。この場合、一般患者の検査に使用した機器の使用料は規則で定めて徴収します。

これによって、芦屋市全体の開業医のレベルが、共同利用ではありますが、センターの優秀な機器を利用できることと、また、センターのコンサルタント医師とともに検討を重ねることによってさらに高まることになります。

このように、健康センターを足がかり、よりどころとして、市民のための新しい健康管理体制が確立されようとしているのです。

全国的にもめずらしい施設

これまでの経過

健康センターというものを設置したいという考え方は、数年前から、本市の医療関係者の間で検討されはじめました。

芦屋市には、市立病院もあり、開業医の数も多く、従来の医療という点ではかなりすぐれた状況なのですが、新しい時代に即した医療、そして市民の健康をさらに育てていくという観点から、しだいに方向が定まっていきました。そして、昭和四十四年三月には、条例を定めて「芦屋市民の健康に関する調査会」を発足させ、市民の健康管理体制を充実させるにはどうすればよいかを、市長からこの調査会に諮問しました。

このころには、新しい健康を守るセンターが必要だという考え方が全国的に検討されはじめ、すでにそれを実施に移している自治体もいくつかでてきました。このような傾向が強まるなかで、国も、「近年における国民社会生活の急激な変動の中で、経済発展による労働条件の軽減や余暇の増大が行なわれているにも拘らず、国民の健康の保持増進のための機会は却って減少する傾向にあるので、栄養・運動および休養の適正な配分により健康を積極的に増進させるための保健衛生施策を推進することが必要である。……国民の積極的な健康の増進をはかるため地域保健サービスセンターを市町村に設置する」という趣旨に基づいて『地域保健サービスセンターの考え方』を昭和四十四年八月に厚生省から発表しています。

諮問を受けた調査会は、研究・審議を重ねた結果、四十四年十二月に、健康センターを設立することによって市民の健康管理の体制が充実できるという答申をしました。

これをうけて、市は健康センターの組織・運営・事業内容などについて調査、検討をすすめ、四十五年九月の市議会に、健康センターの設置と管理に関する条例を提案しました。健康センターの設立は、全国でもまだいくつかという程度であり、それもこれが決定版だという定型があるわけでもないので、市議会でも非常に慎重に検討を重ね、民生常任委員会の継続審議を経て、四十五年十一月の臨時市議会で条例が可決され、健康センターの設置がついに決定されたのです。

赤ちゃんからお年寄りまで

幅広い事業内容

このような経過を経て、独特の新しいねらいを持った健康センターは、下表のような幅の広い事業を行ないます。その内容については、裏面にそれぞれ詳しく説明していますので、ご理解いただきたいと思います。

医療の新しい概念のうちの予防と早期発見に力点をおいています。なお、治療の段階は、それぞれ専門の医療機関にまかせるという考え方で、センターではいっさい行ないません。

従来から行なっていた事業をかなり拡充強化したのですが、なかでも、健康教育により健康増進に先手で対処しようとすること、ガン対策、公害疾病への対策などが大きく前進し、特色を発揮するものと思われます。

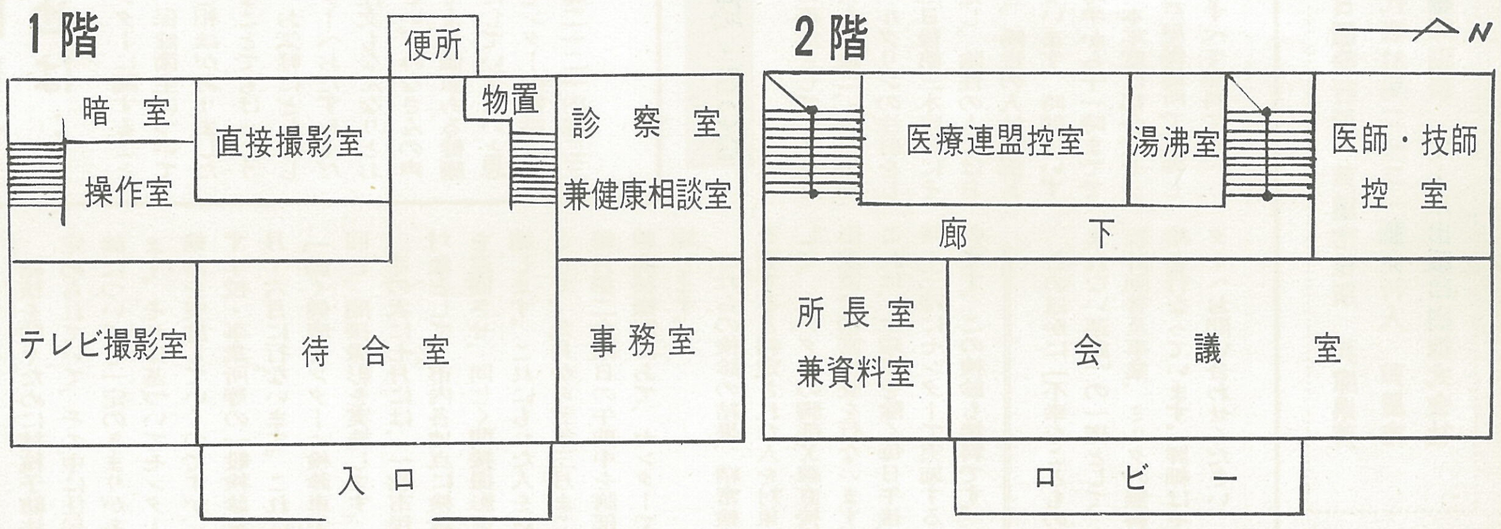
ところで、これらの事業を円滑に進め、さらに将来拡充していくには、旧庁舎を改造した現在の建物では充分とはいえません。センター設立にあたって用地・建物とも本格的なものをという意見も強く、相当検討したのですが、早急に獲得することはむずかしく、少しでも早く発足をという各方面のご要望にこたえたため、小規模な施設となりました。将来、研究を重ねて本格的なものを建設するつもりです。

健康センターで行なう事業

健康教室（健康相談）	毎週金曜日午後2時～4時
健康教育講演会	年2～3回
胃の集団検診—一般検診	毎週火・水曜日午前中
精密検診	毎週木・土曜日午前中
結核検診—一般検診	学校事業所等4月～6月に巡回
一般市民	7月に巡回するほか9月～3月にセンターで第2金曜日午前中
精密検診	毎週月～金曜日午後1時～3時
成人病検診	7月および9月～3月の第2金曜日午前中
老人検診	10月～11月
予防接種	別表（裏面に掲載）のとおり
ツベルクリン反応検査	毎月第3火曜日午前9時30分～11時
ＢＣＧ接種	毎月第3木曜日午前9時30分～11時
学童生徒心臓検診	7月
子宮ガン検診	毎週第3水曜日
預血・献血	毎月第3金曜日午前10時～午後3時
母親学級	毎月第2．3．4水曜日午後1時～4時
公害疾病調査	年間随時
家族計画普及事業	年間随時
ミルクの無料配給	年間随時
開業医による機器利用	年間随時

健康センターの平面図

市役所北側にある旧庁舎が、健康センターとしてみごとに生まれかわりました。なにかの機会にお気軽にお立ちよりください



期待できる健康教室

胃の精密検査もセンターで

健康センターでは、これまで市のいろんな係で所管していた業務をできるだけ集中して行ないますので、以下にご説明するようなたくさんの業務を実施してまいります。これらのなかでも、自慢のX線テレビを使って一般から精密まで一貫して行なう胃の検診や、毎金曜日ごとに意欲的な講座を組んでいる健康教室などはいわゆる〝目玉商品〟というところでしょうか。

健康教室

市民の健康増進および病気の予防についての知識の向上をはかるという目的で、毎週金曜日の午後二時から四時まで健康教室を開設します。場所はセンター2階の会議室です。

これは、①成人病（高血圧、心臓病、糖尿病、ガンなど）②婦人の健康（思春・更年期の衛生、婦人に多いガンの予防など）③育児（乳児・学童の健康管理、病気の予防など）④その他（外科、眼科、耳鼻科、歯科、環境衛生など）についてわかりやすい講話を行ない一般的な質疑に答えるといった内容のものです。個人的な相談・診断などは時間の余裕がないため、この教室では行ないません。

この講師は、主として市医療連盟の会員の方々に依頼する予定です。

また、年間に2～3回は、大学教授とか大病院の院長など一流学者を講師に迎えて講演会を開催します。これは、ガン、公害、精神衛生など時宜にかなった内容で、程度の高いものにしたいと考えています。

四月の日程は次のとおりです。

▼九日（金）成人病講座「成人病の予防注射について」講師は山岡義郎先生。

▼二十三日（金）婦人講座「思春期の月経について」講師は平岡敬造先生。

いずれも、時間は午後二時から四時まで、会場は健康センター二階、料金はいりません。その後の講演会は、計画がきまりしだい毎月五日発行の「広報あしや」などでお知らせしていきますから、お誘い合わせ多数ご参加ください。

成人病検診

七月に結核検診を行なう際に合わせて成人病検診を実施します。

成人病といわれるものにもいろいろありますが、とくに脳卒中とか心臓病など循環器系の病気の予防と早期発見に力点をおいた検診を行ないます。これらの病気は現在の死亡原因の上位を占めていますし、成人病は初期のうちは自覚症状なしに進行し、病状に気がつくころにはかなり悪化して手遅れになることが多いのです。成人病対策の基本はなんといっても早期発見、早期治療につきます。

そこでセンターでは、検尿、血圧測定、心電図による診断を行ない、成人病の早期発見につとめます。心電図はセンター内でないとなれませんが、検尿、血圧測定は結核検診と同様に、検診車で市内を巡回しますので、その機会にぜひご利用ください。詳細な予定表はおってお知らせします。この検査もすべて無料で行ないます。

老人検診

老人検診については、老人福祉法に基づいて福祉事務所が実施しています。これは、市内の各病院・診療所の医師が検診を行なうのは従来どおりですが、ことしからはその精密検査の部分はセンターの機器を活用して行ないます。それだけ充実した内容の老人検診が可能となったわけです。

学童心臓検診

学童・生徒の心臓検診については従来から実施していましたが、ことしからはセンターをよりどころとして、センターのすぐれた機器を活用して行ないます。

これは、まず校医による検診、アンケート調査、胸部X線間接撮影の所見などから判定して、さらに検診を要するとみられる学童・生徒について精密検診を行なうものです。これは七月中に行なう予定です。

その内容は、①心電図 ②胸部X線直接撮影③専門医の診断などです。これによって心臓に欠陥のある学童・生徒を早くみつけ出し適切な時期に手術をする方策がたてられます。心臓病を知らないでいたために、運動中に突然の死に見舞われるなどということが、この検診によって未然に防がれることになります。

この検診も全額無料で実施されます。

胃の検診

ガンは恐ろしい病気ですが、早期発見しさえすれば完全に治療できることが多いのです。とくに日本人に多い胃ガンは早期発見によって制圧できます。そのきめ手のひとつがこの胃の集団検診です。年に1～2回の集団検診を続けて受けておれば必らず胃ガンは早期発見できます。

センターでは、胃X線間接撮影機で毎週火・水曜日午前中に間接撮影を行ない、この結果精密検診が必要とされた人については、毎週木・土曜日の午前中にX線テレビによる透視と直接撮影を行ないます。

この対象者は、原則として三十五才以上の市民で男女は問いませんが現在胃・十二指腸などの病気で治療中の人は除きます。センターで申込みを受けつけ受診票を発行します。毎回、間接撮影は約50人、直接撮影は約10人ずつ行ないます。

この料金は、一般検診一人五百円、精密検診は、健康保険が使用できるため保険料の請求をすることとし、市民の現金負担をできるだけ少なくして実施します。この検診は、半年に一回受けておれば安心なので一人が年に三回以上受診を申し込むことはできません。

公害疾病調査

市は、公害が原因と考えられる病気について一定の調査をしてもらうよう医師会に委託し、昨年からそれが行なわれています。昨年は、医師会員の手で、肺ガン、ぜんそく、慢性気管支炎、咽喉頭炎の罹患率調査が行なわれ、統計データが示されました。今後はこれを引き継いで追跡調査を行なうとか、さらに詳細な分析を行なうなどまだまだ資料を多く集めなければなりません。なによりもデータの積み重ねが必要です。

そこで、公害対策室とタイアップで医師会に協力していただき、公害に起因するとみられる病気についての調査を継続します。

予防接種

予防接種には法律で受けることを義務づけられているもの（定期の予防接種）として、小児マヒ、ほうそう、ジフテリヤ、百日ぜきがあり、また義務づけられてはいないが受ける方がよいとされているもの（勧奨の予防接種）として日本脳炎、インフルエンザがあります。そのほか結核予防法で受けることを義務づけられているBCGがあります。

これらの予防接種は、個人を守るだけでなく、地域社会の集団予防として行なっているものです。接種は、効果の面からも、また副作用をできるだけ少なくするためには、本人のからだの調子の最もよい時に、それも主治医から受けるのが理想といわれています。市では近い将来にも医師会に委託していつでも受けられるようにしたいと検討していますが、本年度は従来どおり集団で問診の万全を期して行なうことにしています。その計画は上表のとおりです。

予防接種には、ワクチンの種類によって接種間隔がちがうなど一定のきまりがありますので、おわかりにくい点はご遠慮なくセンターへお問い合わせください。

なお、予防接種については、料金はすべて無料です。

子宮ガン検診

子宮ガンは婦人にとって恐ろしい病気です。しかし、これも早期に発見すれば充分根治できるのでやはり早く見つけることがなによりもたいせつです。兵庫県でも、胃ガン、肺ガン、子宮ガンの三つについて三ガン追放運動ととなえて、重点的に早期発見、早期治療するよう取り組んでいます。

本市もこれを受けて昨年から子宮ガン検診を実施しはじめ好評を得ています。これを、ことしもセンターの事業の一つとして昨年にひきつづき行ないます。

これはセンターにまだその設備がないので、市内の病院・診療所（産婦人科）で行ないます。毎月第三水曜日を検診日と定めています。センターへ申込みをしていただくと受診票を発行しますから、それを持ってご希望の産婦人科の病院・診療所へ行っていただくという方法で実施します。

市内在住・在勤の婦人でご希望の方はどなたでも受けられます。どんどん申し込んでください。これは受診料一人三百五十円が必要です。

預血・献血

不慮の事故なども多く恐ろしい世の中です。残念ながら血液の需要は強まるばかりです。あなた自身のため、また、世のため人のためにも、健康なときに預血・献血をしておきたいものです。みなさんから預ったりいただいたりした血液は日本赤十字社兵庫県支部を通じて保管と有効な活用が行なわれます。

預・献血なさった人にはきれいな預・献血手帳をお渡しして、血液が必要な際にはいつでも引き出してもらえるしくみになっています。もちろん本人だけでなく家族や友人にも利用してもらえます。

対象は16才から60才までの健康な人なら男女どなたでもかまいません。毎月第三金曜日を献血デーと定めてあり、センターの前に日赤の採血バスがきます。午前十時～午後三時の間にセンターへご自由においでください。その場で検査を行ない、支障がなければごく簡単に採血ができ、すぐに帰っていただけます。

また、職域などで採血のご希望などがありましたらセンターへいつなりとご相談ください。ご希望に応じて採血バスを出すとか適宜配慮をさせていただきます。

結核検診

結核を防ぐために結核予防法が定められていて、その中に住民検診についても一定のきまりがあります。それに基づいてセンターで検診を実施していくのですが、まず学校・事業所等の一般検診を四月～六月に行ないます。これは、「動く健康センター」検診車で巡回し、間接撮影を実施します。

その次に七月には、一般市民を対象として、市内各地点に検診車を巡回させ、同じく間接撮影を実施します。これにもれた人を対象として、九月から翌年三月までの毎月第二金曜日の午前中を胸部X線間接撮影にあて、センターで実施します。

これらの検診の結果、精密検査を要すると判定された人を対象として、センターの胸部X線直接撮影装置で精密検査を行ないます。これは、土曜日を除く毎日午後一時～三時にセンターで実施するものです。この検診も無料です。

このほかに「不幸なこどもの生まれない運動」の一環として、家族計画普及事業、ミルクの無料配給を行なっています。詳細はセンターへお問い合わせください。

母親学級

次代をになうこどもたちをりっぱに育てるには、まずお母さんがたが豊かな心を養ない、新しい育児技術も身につけていただいていなければなりません。そのために市は、芦屋保健所・芦屋市助産婦会にも協力していただいて、母親学級を開設しています。

対象は初妊婦をはじめその他ご希望ならばどなたでもかまいません。毎月第二、三、四水曜日午後一時～四時に、健康センター二階会議室で行ないます。

内容もよく検討してできるだけくふうをしています。新しいスライドやその他の教材も使用するようにしていますし、きっと楽しいそしてためになる勉強になると思います。お母さんがたはぜひお誘い合わせご出席ください。

ツ反応・BCG

センターの事業として、生後2カ月以上の人を対象に、毎月第三火曜日にツベルクリンの注射をします。その二日後第三木曜日にその反応を判定し、陰性の人にはBCGの接種を、陽性の人は胸部X線撮影を行ないます。時間はいずれも午前九時半から十一時までです。場所は、本年度は都合でセンターではなく芦屋保健所で実施します。これもすべて無料です。

お問い合わせは…

健康センターに関することをはじめ、保健衛生についてご質問やご相談がありましたら、どんなことでもけっこうですから、お気軽にどしどし健康センターへおたずねください。ご注文もなんなりとお寄せください。みなさんの声を反映してより価値ある健康センターにしていきたいと思います。センターの電話は、市役所31局二一二一内線二三九です。

昭和46年度の予防接種実施予定

月	予防接種名	対象者
4	百日ぜき・ジフテリヤ・破傷風の三種混合	第1期 生後3ヵ月～6ヵ月 第2期 第1期終了後12ヵ月～18ヵ月
	種痘	生後6ヵ月～24ヵ月
5	急性灰白髄炎（小児マヒ）	生後3ヵ月～18ヵ月
6	日本脳炎	生後6ヵ月以上の希望者
9	百日ぜき・ジフテリヤ・破傷風の三種混合	第1期 生後3ヵ月～6ヵ月 第2期 第1期終了後12ヵ月～18ヵ月
	種痘	生後6ヵ月～24ヵ月
10	百日ぜき・ジフテリヤ・破傷風の三種混合	第1期 生後3ヵ月～6ヵ月 第2期 第1期終了後12ヵ月～18ヵ月
	インフルエンザ	生後3ヵ月以上の希望者
11	百日ぜき・ジフテリヤ・破傷風の三種混合	第1期 生後3ヵ月～6ヵ月 第2期 第1期終了後12ヵ月～18ヵ月
	急性灰白髄炎（小児マヒ）	生後3ヵ月～18ヵ月
2	百日ぜき・ジフテリヤ・破傷風の三種混合	第1期 生後3ヵ月～6ヵ月 第2期 第1期終了後12ヵ月～18ヵ月
3	百日ぜき・ジフテリヤ・破傷風の三種混合	第1期 生後3ヵ月～6ヵ月 第2期 第1期終了後12ヵ月～18ヵ月

- 受付時間　午後2時から3時30分まで
- 予防接種票と母子健康手帳はわすれずにご持参ください。
- 対象者にはハガキで通知します。
  接種もれの方は通知がなくても随時お受けください。
- 都合により多少変更することがありますのでご了承ください。

■発行　昭和四十六年四月一日■発行所　芦屋市役所　兵庫県芦屋市精道町七番六号　電話大代表31局二一二一■発行人　芦屋市長■編集　衛生部衛生総務課■印刷所　オール出版印刷株式会社